

病院・介護施設運営法人各位 御中

御施設の**資金負担ゼロ** **かわず**かで

- ①独立電源：太陽光発電パネルを設置いただき
- ②合計電気代を削減いただくためのご提案

今夏の実施が予想される減電・計画停電から入院者・入居者を守るために

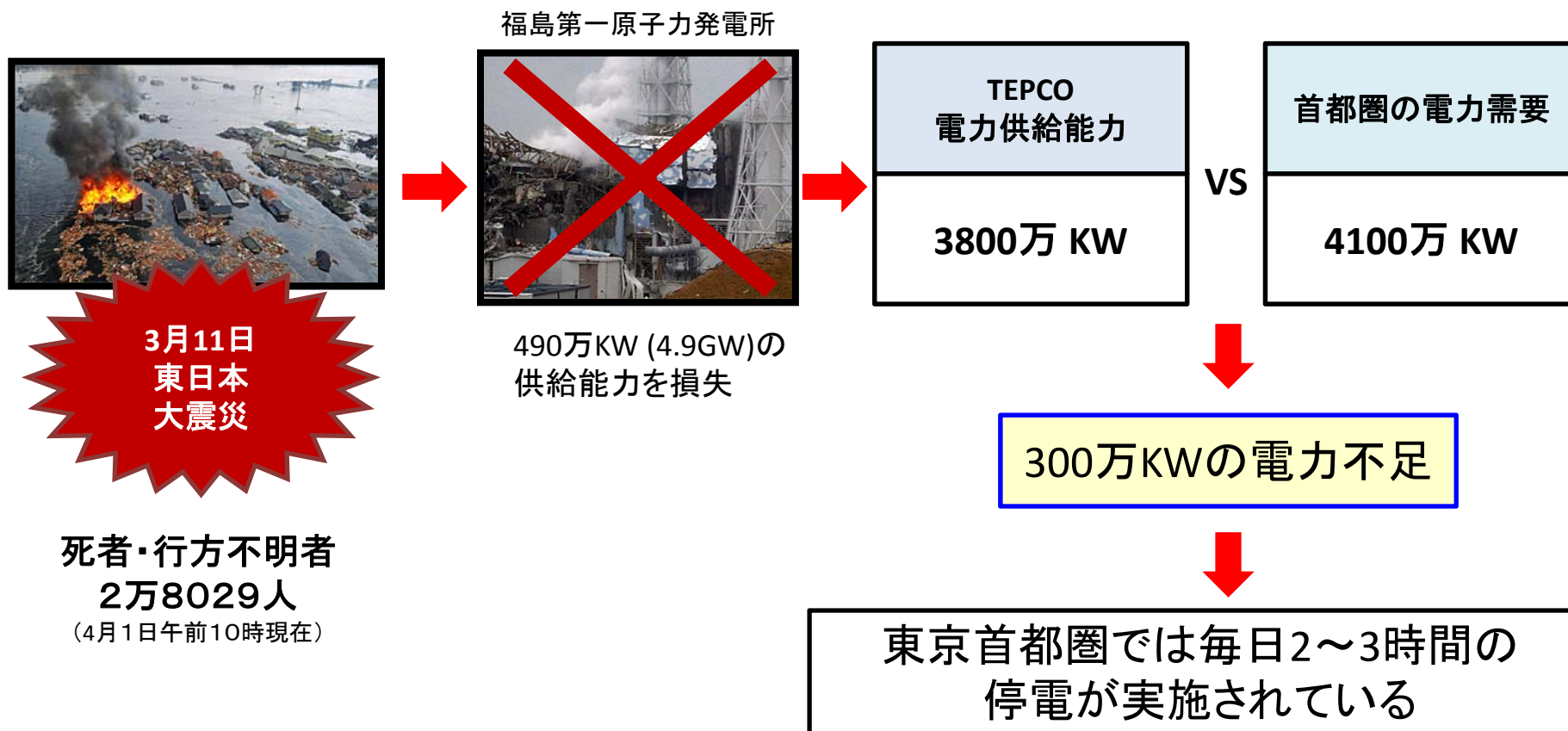
危険な原子力から安全な独立電源 太陽光へ



(株)グッドエネジー

〒101-0027東京都千代田区神田平河町1番地 第3東ビル1005
ご連絡先: MAIL: info@genergy.jp TEL: (03)3863-6778 FAX: (03)6806-6219

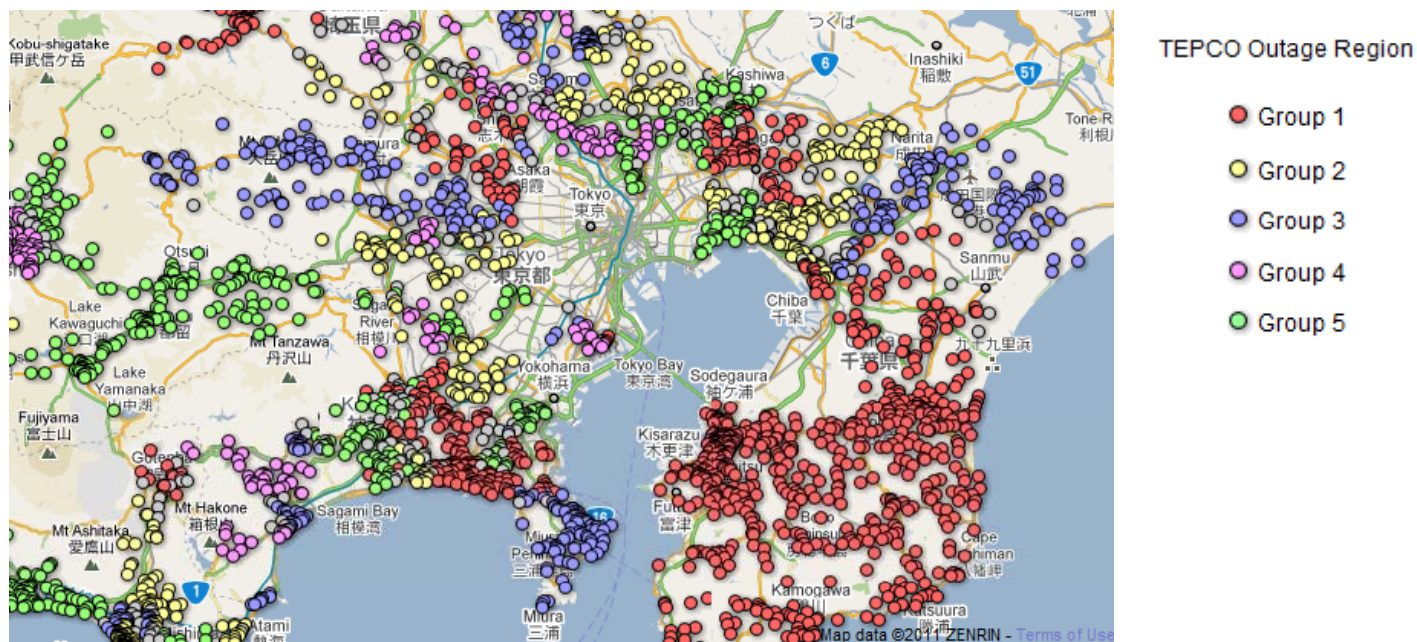
TEPCO^{*1} 震災により電力供給能力の10%を失う



***1** TEPCO: 東京電力、首都圏3100万の居住者への準独占的な電力供給会社

毎日停電する東京首都圏エリア

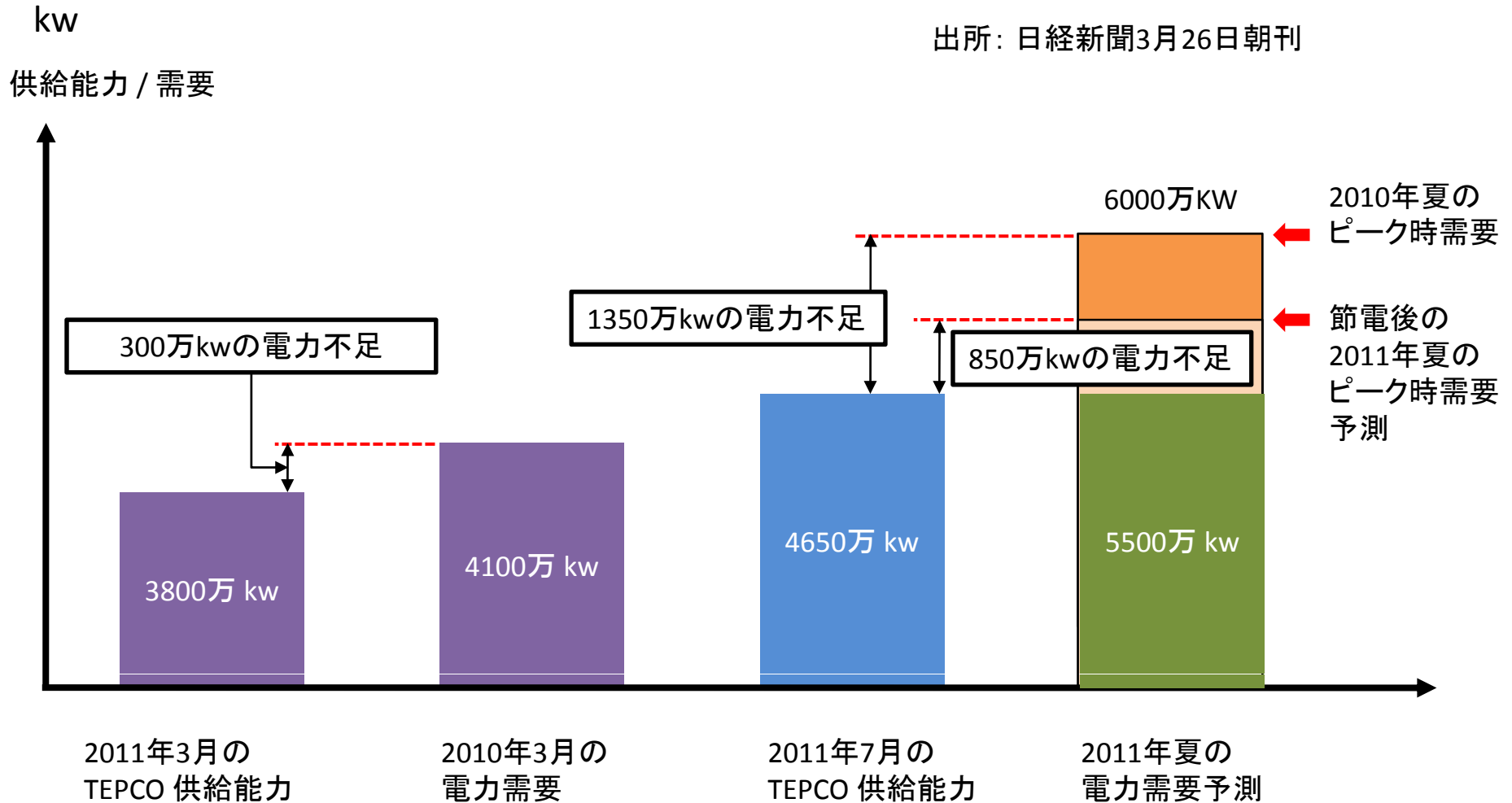
この地図は毎日2～3時間停電を課せられる場所を示している。



1 3月14日以来、1090万の契約者が停電の影響を受けている。

2 この停電は少なくとも今後2年間は続くと予想される。

2011年夏には、850万kw ~ 1350万kwの電力不足を予測



東電は今夏、日中数時間の減電・計画停電を予告

しかし

御施設の入院者・入居者はこの夏「エアコンなし」に耐えられると思いますか？

答えはもちろんNOです。

「エアコン」の欠如は入居者の死活問題にかかわります。

この課題の解決策

減電となる今夏の暑い時間帯に最も発電をする太陽光発電パネルの設置です。

「しかし設置するための予算が…」

予算は些少で済む
か場合によっては
不要です!!

一定の要件を満たす施設であれば

- 1 月間、年間の電気代
- 2 電気の使用パターン
- 3 建物の規模、屋根面積など

建物を細かく調査させていただきます。

当社のソーラー電力サービスのメリット



1 お客様には設備導入時に**設置コストが、ごく少なくて済むか不要です。**

ソーラー電力を消費した分だけお支払いください。

2 **トータルの電気代(または光熱費)の削減**を実現できる場合もございます。

[既存の電力料金] > [新電力料金]+[ソーラー電力料金] となる場合もございます。

3 **太陽光発電設備という災害時の独立電源の確保**ができます。

高齢な入居者を獲得する上で強力な訴求ポイントとなる。

4 **ディーゼル電源よりも割安な電気代**となります。

同じ独立電源でも御施設に既設のディーゼル電源よりも割安な電気代で済みます。

5 **ソーラー設備のメンテナンス、故障対応等の手間は一切不要。**

6 **建物の屋根面の防水性能を傷つけません。**

当社のソーラー設置方式は一般の方式とは違い屋根に優しい施工方式です。⁶

当社のソーラー電力サービスで導入の条件

1 ソーラー電力使用量(kwh) × 電力単価 = ソーラー電気料金だけお支払いください。

1kwh当りのソーラー電力単価は、建物を実際に調査後にご提示いたします。

2 導入コストゼロで済むのか少し負担いただくのかは建物と電力使用状況によります。

詳細な調査をさせていただければ正式なご提案が可能となります(9頁以降参照)。

3 ソーラー電力サービスの契約期間は25年間です。

入口でのソーラー発電設備のコストを、当社がお客様から頂戴するソーラー電力料金で回収するために必要な期間です。

4 グリーン電力証書、東京都再エネクレジット等の環境価値は当社に帰属します。

5

御施設の屋根に当社ソーラー設備を設置する際の設置料は特にお支払いいたしません。

6

御施設の建物が築20年以内の鉄筋コンクリート造りである必要があります。

7

必ず必要となる諸経費がございます。

- ① お客様が施設内で自家消費した電力を計測するための電力メーター1セット（発電メーターと発電量計測装置代 合計約10万円～25万円程度）はご負担下さい。

- ② 損害保険料（年間20,000円～30,000円程度）はご負担下さい。

当社のソーラー電力ご導入までのステップ

1

施設全体の電力使用の状況調査

A) 過去12ヶ月(できれば24ヶ月)間の電力の使用量、金額、契約内容

調査方法

- ① 所定の用紙に御法人の認印を頂くと電力会社が当社に御法人の使用状況を開示
- ② 又は、過去12(できれば24)ヶ月分の毎月の請求書のコピーをご提示下さい。

B) 併せてその他のエネルギー使用状況も調査させて下さい。

2

建物及び屋根の調査

A) 次の図面をご用意下さい: 屋根の平面、建物のカナバカリ図、電気配線図

B) 建築許可証

3

施設内の電気機器の数量、配置の調査

- A) どのような消費電力の電気機器が、どの場所に何台配置されているか。
B) これら電気機器の1日の稼働サイクル調査(何時から何時まで稼働しているのか)。

4

お客様のニーズのヒアリング

- A) 御施設としては停電になっても、少なくともどの電気機器は絶対に稼働させたいかなどをヒアリング。

5

ご提案

- A) 上記 **4** の御施設のニーズを満たすためのソーラーパネル設置プランその他の総合的な電力エネルギープランをご提案。

(以上)